広報

かじき

2005
平成17年
11月号
613号

人口・世帯の動き　平成17年10月1日現在

●総人口 22,886人（－22）
男 10,551人（－22）　女 12,335人（0）
●世帯数 9,086（－5）
出生 12人　死亡 18人　転入 88人　転出104人
※（　）内は前月との比較

より高くジャンプ……記録への挑戦　町内小学校陸上記録会（10月20日）

平成16年度
一般会計・特別会計決算

平成十六年度の一般会計、特別会計の決算が九月定例議会で承認されましたので、その概要についてお知らせします。

自治体運営を取り巻く社会情勢が年々厳しさを増す中、平成十六年度は少子高齢社会に向けた総合的な地域福祉対策や循環型社会の構築をめざす環境対策、生活関連資本の整備等の重点施策課題に的確に対処するため、限られた財源の重点的な配分と既存事務事業の見直し等による一層の経費の節減合理化を図り、適切かつ健全な財政運営に努めてまいりました。

一般会計決算額（借換債を除く）は、歳入総額七十二億二千四百三十七万七千円に対し、歳出総額は七十億二千六百七十五万五千円で、歳入総額から歳出総額を差し引いた収支額は一億九千七百六十二万二千円になりました。

歳入の内訳は？

歳入決算額を自主財源と依存財源に分類すると、自主財源が四十三・四％、依存財源が五十六・六％で、自主財源の大部分を占める町税は二十億三千七百六十二万五千円で、前年度に比べて三千七百五十六万四千円、率にして一・八％の減となりました。

一方、依存財源の中で約半分近くを占める地方交付税は十九億一千百十八万六千円で、前年度に比べて九千五百三十三万九千円、率にして四・八％の減となりました。

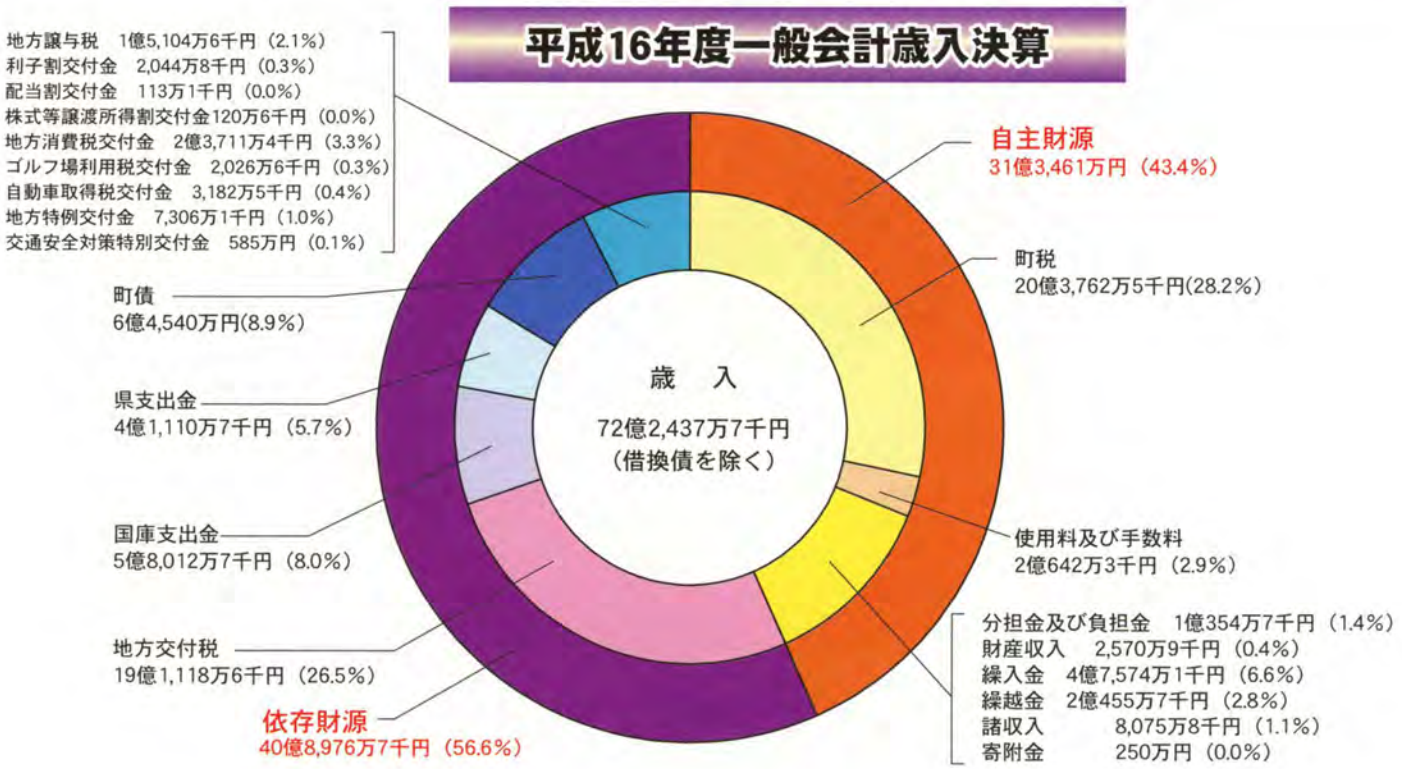
どんなものに何％使われたのですか？

目的別歳出決算で見ると、構成比の大きなものから順に民生費十九・一％、衛生費十四・六％、総務費十四・〇％、教育費十三・八％、土木費が十三・一％などとなっています。

人件費は前年度比一・〇％の減

性質別決算状況で構成比の最も大きなものは人件費で二十三・九％を占め、次いで普通建設事業費が十六・七％、物件費が十四・二％、公債費が十二・七％などとなっています。

平成16年度一般会計歳入決算



用語説明

歳入

●自主財源

町独自で確保できる町税や手数料、使用料等。

●依存財源

国から交付される地方交付税や地方消費税交付金、国や県からの支出金等。

●地方交付税

国民の負担する税を一定の割合で町の財政需要に応じて国が交付するお金。

歳出

●教育費

教育委員会、小・中学校、社会教育等のすべての教育関係の経費。

●民生費

住民が一定水準の生活と、安定した社会生活を保障するのに必要な経費。

●衛生費

住民が健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費。

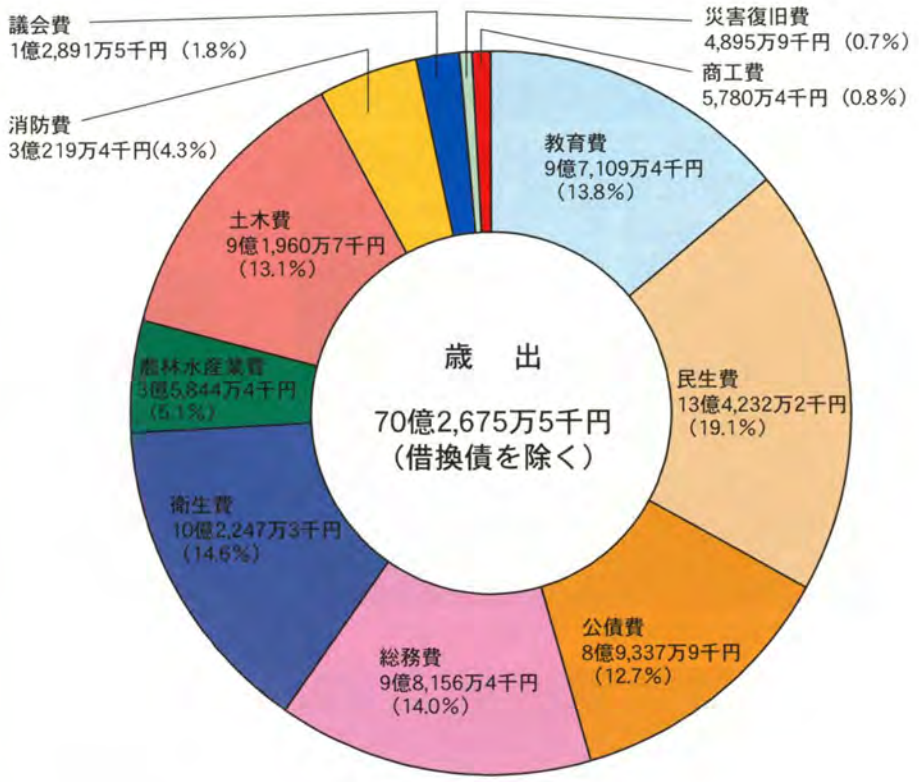
●公債費

町債の元金や利子の償還金。

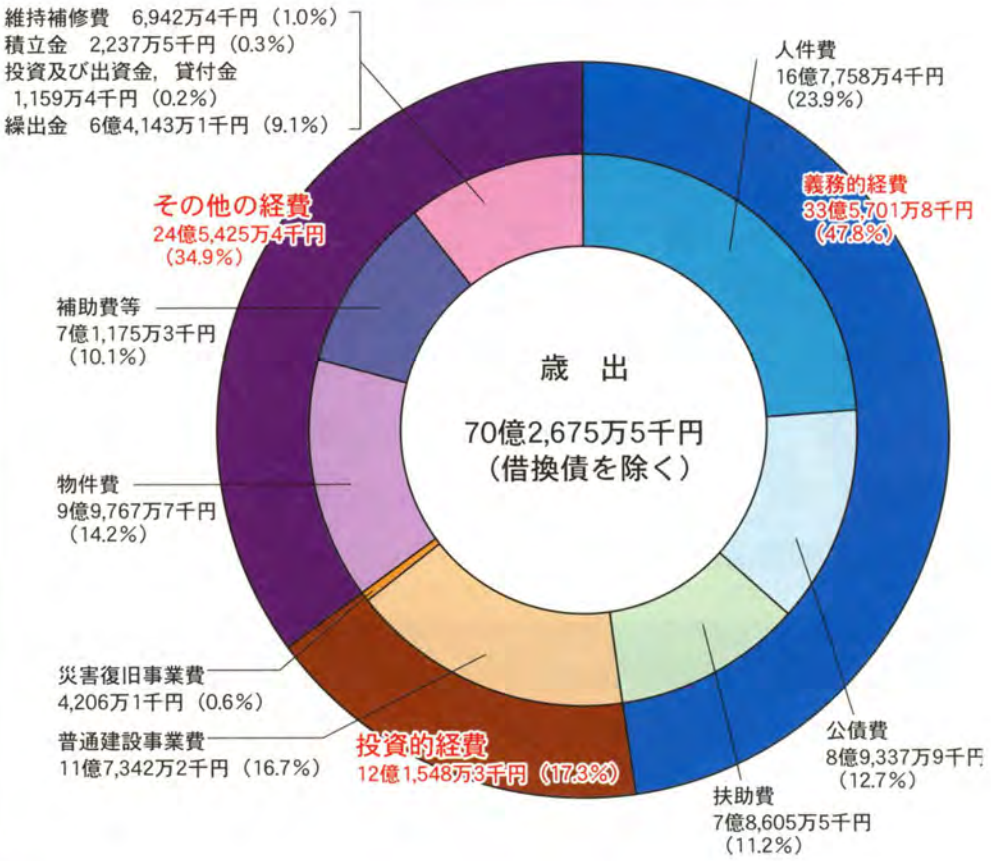
●物件費

賃金や旅費などの事務的経費及び光熱水費や電話料などの管理的経費。

平成16年度一般会計歳出（目的別）



平成16年度一般会計歳出（性質別）



平成16年度事業の主な決算額

◆塵芥収集業務委託料に …… 6,850万2千円
◆蒲生田通線改良工事に …… 1億8,638万2千円
◆垂之口川排水施設整備工事に …… 8,053万6千円
◆加治木小学校グラウンド整備工事に …… 2,232万9千円
◆錦江小学校体育館改修工事に …… 2,418万6千円

排水施設の整備が行われた垂之口川周辺

れんが色の道路が目を引く「かもだ想い通り」

改修を終えて新しくなった錦江小学校体育館

きれいに整備された加治木小学校グラウンド

平成16年度　特別会計決算

会計区分	歳入	歳出
簡易水道事業	8,980万5千円	8,940万8千円
地域下水処理事業	2,407万8千円	2,351万1千円
国民健康保険	19億6,630万3千円	19億4,847万5千円
老人保健医療	29億4,751万4千円	29億4,500万6千円
介護保険	13億4,781万7千円	13億4,629万6千円
農林業労働者災害共済事業	304万1千円	289万4千円

平成16年度　水道事業会計決算

収益的収支	(水道事業収益) 3億9,418万2千円	(水道事業費用) 3億2,992万1千円
資本的収支	(資本的収入) 1億589万2千円	(資本的支出) 2億4,870万2千円

議会報告

平成十七年第三回定例会

◆平成十六年度八会計決算を認定

◆平成十七年度一般会計補正予算 六千四百九十七万一千円を追加し 総額は八十七億五千六百六十九万六千円に

9月定例議会

平成十七年第三回加治木町議会定例会は、九月七日から十月七日まで、三十一日間の会期で開催されました。

市町村合併に伴う各種組合等の規約変更や財産処分関連三十一件、加治木町福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正や加治木町企業立地促進条例の制定など、条例関連八件を可決。

平成十七年度一般会計や特別会計など、各委員会に付託されていた四会計の補正予算を原案可決。また、決算特別委員会に付託されていた平成十六年度の一般会計や水道事業会計、簡易水道事業特別会計、国民健康保険特別会計など、八会計の決算を原案どおり認定しました。

また、加治木町教育委員に、現委員の安満良明氏を引き続き任命することについて同意しました。

平成十七年度一般会計補正予算六千四百九十七万一千円を追加し、総額八十七億五千六百六十九万六千円とするなど、議案五十四件、陳情一件、発議一件を審議、可決しました。

補正予算の主なもの

◆身体障害者補装具給付・修理費に …… 173万円

◆知的障害者デイサービス支援費に …… 402万円

◆生きがい対応型デイサービス事業委託料に …… 120万円

◆地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費に …… 188万円

◆加治木中学校吹奏楽部九州大会出場補助金に …… 141万円

◆台風14号による町道赤谷線法面崩壊の復旧に要する工事請負費に …… 120万円

◆台風14号による農地18件、施設12件の復旧に要する工事請負費に …… 4,123万円

★★★★★ 第57回 町民体育祭 ★★★★★

木田第三地区が二連覇

優勝を喜ぶ木田第三地区の選手のみなさん

濵島翔太朗くんの選手宣誓

さわやかな秋晴れとなった十月九日、第五十七回町民体育祭が盛大に開催されました。五つの採点種目の結果、木田第三地区が二年連続優勝を果たし、再び優勝旗を手中に収めました。開会式では、川野威朗大会会長が「地域の親睦と融和を図るとともに、今日一日楽しんでください。」と選手たちを激励。錦江第二地区の濵島翔太朗くん（錦江小六年）が「大好きな加治木町の体育祭で精一杯競技します。」と元気よく選手宣誓を行いました。

競技は加治木中学校吹奏楽部のマーチングで幕開け。保育園児や幼稚園児の遊戯、女性部のマスゲーム、十二人一チームの長縄跳び、湯飲みで一升瓶に水を継ぎ足すゲームなど、趣向を凝らした種目が繰り広げられ、グラウンドには終日大きな歓声が響いていました。

【成績】

▽優勝―木田第三（72点）▽二位―錦江第三（68点）▽三位―錦江第一（60点）▽四位―錦江第二（53点）▽五位―永原（46点）▽六位―城東第二（43点）▽七位―城西（40点）▽八位―城東第一（39点）▽九位―木田第一（37点）▽十位―城北（36点）▽十一位―竜門（35点）▽十二位―木田第二（30点）▽十三位―城南（26点）

【躍進賞】

城東第二（七位躍進）
錦江第三（五位躍進）
永　原（五位躍進）

倒れ込みながら執念のゴール（ムカデリレーにて）

町民体育祭で表彰

●社会体育功労者
●優秀スポーツ選手
●社会体育優良団体

表彰を受けられたみなさん

【優秀スポーツ選手・個人】
○篠崎留美（加治木中二年）―県中学総体陸上二年女子百メートル準優勝、九州大会出場
○池袋ゆみ子―九州弓道選手権大会五位、全日本女子弓道選手権大会十七位
○高山愛美―第五十九回国民体育大会成年女子遠的六位
○松下友多―第五十九回国民体育大会成年男子近的七位

【社会体育優良団体】
○加治木中学校陸上部女子低学年―県中学総体陸上女子低学年四百メートルリレー優勝、九州大会七位
○加治木中学校女子バレーボール部―県中学総体準優勝、九州大会ベスト八

【社会体育功労者】
○平田豊文―スポーツ振興審議会委員（十五年）、町体育協会副会長及び理事として尽力
○佐藤昭徳―町体育協会陸上部役員、町体育協会副会長及び理事として尽力
○藤井節夫―町体育協会理事、町体育協会グラウンドゴルフ部部長として尽力
○長井利弘―町体育協会弓道部部長として尽力
○中森春志―柁城バレーボールスポーツ少年団監督、町体育指導委員として尽力
○山角修一―加治木少年空手クラブスポーツ少年団の育成・指導に尽力

代表で表彰状を受け取る平田豊文さん

小学生がカスミ網漁を体験
自然の大切さ学ぶ

マスを放流する子どもたち

網掛川漁業協同組合（木村毅理事長）は十月一日、野外活動に熱心な小学生とその保護者とともに、辺川の提水流井堰でマスの体験放流を行いました。

放流後は、さえずりの森でマスのつかみ取りに挑戦。水着に着替えた子どもたちは元気よく川に飛び込み、夢中でマスを追いかけていました。捕まえたマスは、網掛川で採取した鮎と一緒に塩焼きや味噌汁の具として調理され、参加者全員で魚料理に舌鼓を打ちました。

この体験を通して、子どもたちは自然環境を守る大切さ、日常生活と川とのかかわりなどを学び取っている様子でした。

加治木中三年生が職場体験
仕事で汗を流す

加治木中学校では、生徒に勤労観や職業観、人間関係のあり方等を学んでもらい、将来の進路選択や自己の生き方について活かしてもらおうと、十月三日から五日までの三日間、職場体験学習を実施しました。

職場体験をしたのは三年生全員（二百四十二人）で、保育所やスーパー、ガソリンスタンドなど、町内四十二事業所で実際の仕事に携わりました。

加治木保育所に配属された六人の生徒は、園児たちと遊具で遊んだり、歌をうたったりするなどの保育業務を体験。家に四歳の妹がいるという真辺かおりさんは「小さい子の面倒には慣れてます。将来は子どもと触れ合う仕事に就いてみたい。」。山下綾子さんは「子どもを抱っこしていたら腕が痛くなりました。仕事の大変さが良くわかりました。」と話していました。

また、ガソリンスタンドで働いていた永山裕也くん、深水和生くん、樋渡重文くんの三人は「所長さんから、大きな声でお客様を迎え入れ、笑顔で接するように言われました。学校の勉強だけじゃなく、こういう体験も面白いですね。」と言いながら、給油に立ち寄った車の窓を一生懸命拭いていました。

園児たちと楽しく遊ぶ中学生

仕事の大変さを実感しました

かじき情報局 INFORMATION

お知らせ

募集

イベント

講座

お知らせ

第3回ティーンズ・アート・フェスティバル

鹿児島県高学年子ども芸術祭典として、中学生・高校生を中心にした子どもたちの表現活動「ティーンズ・アート・フェスティバル」が開催されます。

○日時　11月27日（日）①午前11時②午後2時（二回公演）
○場所　町福祉センター
○料金　700円（4歳以上）当日1000円
▽問い合わせ先
　姶良西部子ども劇場（中原）
TEL 0995（63）3154

鹿児島県最低賃金 1時間608円に改正

鹿児島県最低賃金（地域別最低賃金）は、平成17年10月1日（土）から「1時間608円」に改正されました。

最低賃金は、臨時・パート・アルバイトなど、県下すべての労働者に適用されます。使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

▽問い合わせ先
　鹿児島労働局賃金室
TEL 099（223）8278

もう一度働きたい あなたのカムバックを応援

妊娠、出産、育児又は介護のために退職した方（退職前に雇用保険被保険者であった方）で将来的に再就職を希望する方を長期的に支援しています。

●登録した方への支援内容
・再就職準備セミナーの案内
・再就職に役立つ情報誌の送付・個別相談
▽問い合わせ先
21世紀職業財団鹿児島事務所
TEL 099（259）7815

事業主のみなさまへ 労災保険に加入してますか

労働者を一人でも雇っている事業主は労災保険の加入手続を行わなければなりません。十一月一日から、労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます。事業主が労災保険の加入手続を怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、遡って保険料を徴収する他に、労災保険から給付を受けた金額の100％又は40％を事業主から徴収することになります。

▽問い合わせ先
　加治木労働基準監督署
TEL 0995（63）2035

年末調整・確定申告の際は 控除証明書の添付を

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となります。平成16年分までの年末調整や確定申告の手続では、納付した保険料を証明する書類の添付等は必要ありませんでしたが、所得税法等の一部改正により、平成17年分の所得の申告から国民年金保険料を証明する書類の添付等が義務付けられました。

▽問い合わせ先
　加治木社会保険事務所
TEL 0995（62）3511

ただいま集計中

ありがとうございます。今回も調査票の配布・回収が無事終わりました。集計結果は、皆さんのまちづくりなどに役立てます。

2005 国勢調査

総務省統計局

12月30日で閉館します

加治木町健康トレーニングセンターは老朽化等のため、12月30日で閉館することになりました。

お手持ちの「回数券」は早めに使用くださるようお願いいたします。

●問い合わせ先　教育委員会社会教育課
TEL 62－2111（内線310）

町営住宅（ゆいタウン黒川住宅）の入居者募集

町では、ゆいタウン黒川住宅（新築）の入居者を募集します。

所在地	加治木町反土27番地
募集戸数	10戸
受付期間	平成17年12月2日（金）まで
抽選日	12月9日(金) ※抽選会場は加治木町役場内
入居日	平成18年1月初旬予定
構造	鉄骨造り2階建
間取り	2LDK（和6畳・洋6畳・LDK約10畳）
家賃	2万円～3万4千円程度 ※家賃は試算ですので変動することがあります。 ※家賃は入居者の収入基準で異なります。
敷金	家賃の3か月分
共益費	月3千円程度(浄化槽管理費、住宅内管理費等)
駐車場使用料	1区画800円

●入居条件等
(1) 現に同居し、又は同居しようとする親族がある方。
(2) 政令で定める基準の収入のある方。
(3) 現に住宅に困窮していることが明らかな方。
（持家のある方や公営住宅に入居中の方は申し込めません。）
(4) 収入制限があります。
(5) 犬・猫等の飼育はできません。
(6) 入居の際は、連帯保証人が必要となります。

● 問い合わせ先 ●
建設課住宅係
TEL 62－2111
（内線221）

子宮がん検診を実施します！

平成17年度子宮がん検診を次のとおり実施します。ただし、町で実施する子宮がん検診の受診機会は2年に1回となりますので，今年1月に実施した子宮がん検診を受診された方は対象外となります。

対象年齢：20歳以上　　検診会場：保健センター　　検診料金：1,200円

検診日	受付時間	
	午前の部	午後の部
12月1日（木）	8：30～9：30	12：30～13：30
12月2日（金）	8：30～9：30	12：30～13：30
12月7日（水）	8：30～9：30	

☆ 各種健（検）診登録申込書で「受ける」と登録し、今回対象者となる方には個人通知します。未登録の方で受診を希望される方は、11月30日（水）までに保健センターへお越しください。
☆ 乳がん検診は、平成18年2月1日（水）・2日（木）・6日（月）～9日（木）に骨粗鬆症検診とセットで実施します。
☆ 検診は自覚症状のないがんの早期発見に有効です。自覚症状（不正出血・乳房のしこり等）がある方は早めに専門医で受診しましょう。

子宮がんの専門医・・・・婦人科　　乳がんの専門医・・・・外科

問い合わせ先　役場 健康福祉課保健予防係（保健センター内）TEL 62-2111（内線501）

加治木の味……ふるさとの味……なつかしい味

「加治木うんまか便」を贈りませんか？

加治木町特産品協会では11月21日（月）から12月7日（水）まで、町内の特産品を詰め合わせた「加治木うんまか便」の申込みを町内の加盟店で受け付けます。どうぞ御利用ください。

【加治木町特産品協会加盟店】

とらや寿司、龍門司焼企業組合、松栄堂、加治木町農産加工、田中かまぼこ店、JAあいら（豊年屋）、本家文旦堂、南峰製茶、ティールームひがし、菓子処かぢき庵、さくらの会、龍門司焼次郎太窯、内村コンニャク、坂口農園、とらや、堂免堂、岡田商店、美坂饅頭屋、秀月、ざ王堂、新道屋、龍門堂、ふれあい物産館

セット名	送料込価格	商品内容
A	3,150円	きびなご南蛮漬、お菓子、かじきまんじゅう、にがごりピクルス、さつま揚、わさびドレッシング、芋コンニャク、龍門司焼、季節の野菜
B	3,150円	かじきせんべい、西郷せんべい、かじきまんじゅう、ドレッシング、地大豆味噌、お菓子、さつま揚、芋コンニャク、季節の野菜
C	3,150円	お茶、お菓子、かるかん、かじきまんじゅう、キャロットうどん、さつま揚、わさびドレッシング、季節の野菜、豚味噌
D	4,200円	もずく、お茶、お菓子、かじきせんべい、かるかん、かじきまんじゅう、キャロットうどん、地大豆味噌、さつま揚、芋コンニャク、豚味噌、季節の野菜、龍門司焼

問い合わせ先　加治木町特産品協会（商工会内）TEL63－2295　FAX62－5644

第24回 龍門司焼陶器祭

12月9日（金）～11日（日）
8：30～17：00

龍門司焼窯元で開催！

龍門司焼企業組合　TEL 62－2549

年末恒例 ほかほか師走市

12月10日（土）～11日（日）
8：30～17：00

かもだ想い通り周辺で開催！

10日は「加治木とれたて市」も同時開催

シリーズ No.44

ジェンダー(社会的文化的に作られた性差)からの解放は男女共通のテーマです。

男女共同参画

11月は「児童虐待防止推進月間」

最優秀標語《気づいたら 支えて 知らせて 見守って》

近年急増する児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、16年度から集中的に、広報・啓発が全国的に実施されています。発生予防から早期発見、保護・支援・アフターケアまでの総合的支援体制の確保が課題とされ、本年も11月を「児童虐待防止推進月間」として、期間中にさらに様々な取組が展開されます。

本町でも、現在、関係者の方々にアンケートを実施中です。今後結果もお知らせしていきます。

前号では、《これからは地域で子どもを見守る時代》をスローガンに掲げましたが、具体的にはどのような行動が取れるでしょうか。地域連帯の力を復活させるために、現場からの提案をお聞かせください。また、あなたのもやもやを相談してみませんか！

DV被害者支援者養成講座から

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

10/6　加音ホールで開催

県の「配偶者からの暴力対策事業」として開催され、本町からも民生委員や、女性相談員、男女共同参画推進懇話会を中心に、24名が受講されました。

防止及び支援にかかる相談員の資質向上と、相談体制の充実を図るために、みっちり学習し、講座やワークショップで「どんな理由があっても暴力は許されない」ことを確認しました。

男女共同参画関連講座受講生募集

●女と男の生き方講座

① 「母親・父親のためのコーチング～子どもとのかかわりどうしていますか～」
　11／27（日）13：30～16：45

② 「パートナーとの上手なコミュニケーション」
　12／4（日）13：30～16：45

●初心者を対象とした「男の料理教室」

　1／22（日）10：00～13：30
　2／5（日）10：00～13：30

※ 問い合わせ先
　男女共同参画センター　TEL 099－221－6603
　又は男女共同参画係

みやざき男女共同参画フェスタから

**「なぜ必要？男女共同参画社会づくり
～一人ひとりが輝ける社会を目指して」**

―女性問題評論家　樋口恵子さんの基調講演から―

「21世紀をひらく「男女共同参画社会基本法」がその鍵を握る。人生50年社会から100年社会になり、人口構造・平均寿命の伸びがライフスタイルを変え、その構造的な変化の中で、性別を越え、個性の発揮が国・社会を豊かに支える。21世紀は高齢者の時代、その生き方と周囲の生き方にかかっている。」と講演されました。（写真）

分科会テーマは「家庭で楽しく農業」「子どもの未来は社会の未来」「本音で話せますか？あなたの気持ち」「女性のトップを探せ」「新しい時代に向きあう自治体とその役割」の5つ。

4か月間の行政とボランティアの方々との協働による発表があり、「このフェスタを計画し、実施するまでの学習のプロセスが力をつけた」と樋口さんは実感されていました。

最優秀標語

「男女とも煌（きら）めいてこそ明るい社会」

● 子ども虐待の通告や相談　相談専用電話 62－2230　役場 62－2111も可

● 無料女性相談　毎週火曜日 9:00～12:00

相談専用電話　62－2230（役場62-2111も可。）原則電話相談（面接相談も可。）秘密は守ります。

問い合わせ・連絡先　総務課　男女共同参画係　TEL 62－2111（内線281）

教育委員会だより

加治木やまこっ塾

「かごしま地域塾」推進事業の取組
～地域が育む「かごしまっ子」育成プランの実践～

地域の縁（えにし）や地域社会の様々な知恵を生かしながら、郷土に誇りと愛着を持つ心豊かでたくましい青少年の育成を図る「かごしま地域塾」が、県内各地で開設されました。

町教育委員会では、県教育委員会のモデル事業として、姶良地区内で唯一取組を始めました。名称を「加治木やまこっ塾」とし、小学生から高校生までの26人が加入。郷土の先輩の話を聞いたり、郷土行事の由来を学習したり、史跡巡りで郷土を再発見したりする体験活動などを計画しています。

引揚げ船の説明を聞くやまこっ塾生たち

この夏は、2泊3日の「やまこっ塾宿泊学習会」を塩入公民館で実施しました。KYT（危険予知トレーニング）や引揚げ船についての講演、天吹演奏、星座観察、資源ごみの分別など、多岐にわたる活動を中・高校生をリーダーにして行いました。この事業がさらに拡大し、各地で活動の輪が広がっていくことを願っています。

確かな学力を育成する実践研究
～加治木町が研究推進地区に指定されました～

「教育の町」として知られる加治木町では、「確かな学力」の定着を図るとともに、知育・徳育・体育の調和のとれた「生きる力」を備えた児童生徒の育成が望まれています。町教育委員会では、その推進を図るために文部科学省の「学力向上拠点形成事業」の地域指定を受け、拠点校となる柁城小学校を中心に研究を進めています。

この研究は、教師の指導力の向上もさることながら、一人ひとりの児童生徒の全人的な成長に焦点を当てていきます。したがって、学力の周辺にある事象をしっかりとらえ、食育までも踏み込んでいく研究となることから、家庭と連携しながらの研究となります。また、各高等学校や姶良地区内の小・中学校との情報交換や情報発信など幅広い視野で研究が進められることとなります。

拠点校である柁城小学校は、すでに経年的に研究を進めていますが、町内全ての学校との連携の下、「算数を中心とした研究」を進めていくことになります。新しい時代にふさわしい「加治木らしい教育」の実現に向けて動き出しています。

スクールガード・リーダー
（地域学校安全指導員）

地域ぐるみ学校安全体制推進事業の要となる「スクールガード」32名（各小学校5名程度、中学校10名）が決まりました。すでに10月11日（火）から、学校敷地内の巡回や登下校の立哨指導を行っています。また、「スクールガード」や教職員等を指導したり、学校敷地内及び校区内をパトロールしたりする「スクールガード・リーダー」もこのほど決まりました。加治木町在住の山内栄一さん（加治木小・錦江小・加治木中担当）と姶良町在住の武田忠さん（柁城小・永原小・竜門小担当）です。お二人とも元警察官で、これから子どもたちの安全な生活を専門的な見地で見守っていただくことになります。

永原小・竜門小で学びませんか

特認校制度を利用して、町内のどこの校区の児童でも、自宅から通学できます。

青い空・花と緑・澄んだ空気

永原小学校

陶芸の里・緑の山川・澄んだ空気

竜門小学校

1．特認校制度（小規模校入学特別認可制度）の趣旨

特認校制度は、豊富な自然環境に恵まれた小規模校の特性を活かし、心身の健康増進、体力づくり、個別学習、自然体験学習等を通して、豊かな人間性を培いたいと希望する保護者や児童に対して、一定の条件を付して特別に入学や転学を認める制度です。

2．特認校への入学・転学

加治木町内に住所を有する児童が通学する小学校については、町教育委員会が学校を指定していますが、特認校制度は保護者がこの制度の趣旨と目的を理解し、永原小又は竜門小の教育を受けたいと希望する場合に限定して、特別に通学区域を指定するものです。

したがって、保護者がこれらの小学校へ入学・転学を希望する場合は、別に定めた入学・転学条件を十分に理解した上で申し込み、町教育委員会が許可するものです。

3．入学と転学の条件

(1) **保護者の申込み**

制度の趣旨に沿ったものであるか、入学が適当であるかどうかを面談により判断しますので、保護者は児童同伴の上、町教育委員会学校教育課にお申し込みください。

(2) **通学上の条件**

【永原小】・・・・スクールバスでの通学となります。

【竜門小】・・・・原則として自力通学ですが、現在検討中です。

(3) **保護者の協力**

児童が住所を有する通学区域以外の遠距離の学校に通学することから、登下校における安全の確保、学校の諸活動への協力、PTA活動への協力等が不可欠になります。

(4) **転入学の期間**

1年間の通学契約とし更新が可能です。

4．募集要項

(1) **募集期間**　11月25日（金）～12月22日（木）ただし、土曜日、日曜日、祝日は除きます。

(2) **申 込 先**　教育委員会学校教育課（役場南庁舎3階）　TEL62－2111（内線341）

※入学・転学の決定は、平成18年1月下旬までにお知らせいたします。

問い合わせ先　永原小学校 TEL62－2816　竜門小学校 TEL63－3446

竜門句会

稲架を組む男の声のまだ青き　神村　洋子
仏の間燈火親しむ鼻眼鏡　郡山マサ子
秋日和カメラが走り子が走り　川畑　克己
無手っ法が東京へゆく秋うらら　田代　俊泉
山の子はポケット多し秋の森　脇本　星浪
ひとときを月と混浴山の宿　酒匂　君江
彼岸花風禍の庭を先ず飾る　竹山　洋子
皿洗ふさらりさらりと水の秋　白尾　澄子
戴きし句集繙く秋灯下　岩田美知江
和尚病む無住の寺の実むらさき　犬童　利春
ぐい呑みは友の手捻り十三夜　藤崎　文庫
逆光の鹿の母子の耳うごく　藤原　壽子
音楽も介護の術よ爽やかに　宮脇　弘
里山を踏み分け入れば秋の声　稲恒　寧夫
秋夜長古稀を祝って本二冊　松田　藤人
どん尻を競ひし記憶門火焚く　中村　勉
秋暑し組体操の土台の子　園田　千秋
穂の軽さ腰の痛さよ倒伏田　川崎　黒兎

註：手捻り＝陶器を作る時、手で粘土をひねって作ること、また、そのようにして作った陶器。

郷土館コーナー

『一以貫之　素竹書』

おおむね「一つの事に集中してこれをやり遂げる」の意味だろうか。

素竹とは岩村通世の書号。岩村通俊（二代旧鹿児島県令）の五男で、近衛・東郷内閣の司法大臣。昭和四十年歿（82歳）。高知県宿毛市出身。曽木宅の庭には岩村通世の取り計らいで岩村縣令寓居碑（篆書）が建立されている。この扁額の存在は、通世の父（通俊）が加治木と浅からぬ縁がある事を伺わせる。西南戦争で鹿児島市街が荒廃した為、加治木に一年間だけ今の柁城小学校に仮県庁が置かれた。明治十年九月、岩村通俊県令は曽木宅に家族三人住み、翌年に鹿児島県庁新築で鹿児島官舎へ移った（県令は今の県知事のこと）。

岩村県令の履歴概略は次のようである。高知県宿毛市出身。佐賀県令。鹿児島県令二年間で明治十三年鹿児島を去る。初代北海道庁長官（明治十九年）、元老院議員、貴族院議員、男爵。大正四年歿（75歳）。

大久保利通の縁もあって大山綱良県令の後に誕生した岩村県令は、加治木に住むや新納時房を加治木戸長に抜擢する。城山陥落の際、岩村県令は西郷隆盛ら主なる方々の遺骨を特に毛布に包み、最も丁重に大きな箱に入れて埋葬。赤穂浪士の泉岳寺に擬して浄光明寺墓地を経営した（『丁丑日記』岩村通俊著。『丁丑回顧』岩村一木編）。

岩村家略図。　林有造は自由民権運動指導者。

- 英俊
  - 通俊
    - 通世（素竹）（司法大臣）
    - 一木（貴族員議員、男爵）
  - 有造（林）
  - 高俊（各県知事、貴族員議員、男爵）

第12回 加音オーケストラ定期演奏会

11月26日（土）午後7時開演　加音ホール　（託児室有）

●入 場 料：大学・一般 1,000円　高校生以下 500円
●指　　揮：鶴田律晶
●演奏曲目：ドボルザーク・交響曲第9番「新世界より」
　　ハイドン・交響曲第53番「帝国」 ほか

問い合わせ先　加音ホール　TEL 62－6200

うぶ声

出生児　保護者　自治会

川野羽琉　邦祐　赤坂
新屋敷愛音　雄一　今町
黒江勇智　巌　西江口団地
平山翔悠　雅浩　上浜
森光利　直人　赤坂
上橋紅葉　直人　東塩入
川畠乃音　聡　棚目
竹下佳那　禎久　原ノ門
春田京太郎　俊一　西江口団地
長谷川凜佳　徳幸　吉原
竹内悠華　修二　春日団地

▼10月15日までに住民台帳に記載された方を掲載しました。

御寄附

香典返しの代わりに御寄附をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。

（　）は故人

◆社会福祉協議会へ◆

端山　柿本　みの（母　池田優子82）
岩穴口　小竹原　ハナ子（夫　久義81）
西塩入中　下津佐　房枝（夫　正順61）
迫下　吉田　アキノ（夫　重義93）
豊町　山上　典子（父　杉田　勇79）（母　杉田ミチ78）
於里　二見　ヒメ（夫　勲94）
中央　内金　豊治（母　ハツ90）
萩原　有島　一美（母　スエ89）
中野　坂元　勲（母　ヒテ92）
小鳥　後藤　喜代子（夫　範夫63）
上木田　穂森　敏晴（母　フデ88）
高井田　松葉瀬　栄子（義母　増満ケサギク80）
江口団地　小野ムツ（夫　進93）

▼10月15日までの御寄附を掲載しました。

11月・12月　医療機関在宅医表

都合により変更になる場合がありますので、必ず事前に御確認ください。

月	日		医療機関	所在	電話	医療機関（小児科）	所在	電話	医療機関（眼科）	所在	電話
11月	13	(日)	浜崎クリニック	加治木	62-8588	たちくら小児科	国分	47-1211	田中眼科医院	姶良	65-3986
	20	(日)	川島クリニック	加治木	62-7200	西元医院	姶良	65-2005	渡辺眼科クリニック	国分	45-6888
	23	(祝)	松下亮治内科	加治木	62-0084	池畑内科医院	姶良	66-0231	いぢち眼科	国分	47-3618
	27	(日)	とくだクリニック	溝辺	64-1717	国分生協病院	国分	45-4806	神村眼科	姶良	64-5556
12月	4	(日)	西園耳鼻咽喉科	加治木	62-8787	永山医院	隼人	42-0109	隼人福島眼科	隼人	64-2940
	11	(日)	さんのう内科	加治木	63-3000	久永医院	姶良	65-2507	西眼科医院	加治木	62-2526
	18	(日)	松本外科胃腸科	加治木	63-1911	吉松温泉医院	湧水	75-3311	椎原眼科医院	隼人	43-1050
	23	(祝)	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	青雲病院眼科	姶良	66-3080
	25	(日)	すこやかクリニック	加治木	62-0308	すこやかクリニック	加治木	62-0308	田中眼科医院	姶良	65-3986
診療時間			午前9時～午後5時			午前9時～午後5時			午前9時～午後1時		

◆お詫びと訂正◆

広報かじき10月号の掲載内容に誤りがありました。訂正して深くお詫び申し上げます。

●4ページ姶良秋季畜産共進会
（誤）若雌四部→（正）父系群四部　（誤）若雌五部→（正）育種価母系群　（誤）若雌六部→（正）成雌牛区

11月は 国民健康保険税（第4期） 介護保険料普通徴収（第4期） の納期です

納期限（11月30日）までに納めましょう。

納税は手軽で便利な口座振替で！　手続は預金口座をお持ちの銀行や農協等で。申込みから振替開始まで約1か月を要します。

問い合わせ先　税務課　TEL 62－2111（内線102～104）

加治木町広報紙
かじき
11月号
平成17年11月発行
加治木町役場総務課
〒899-5294
鹿児島県姶良郡加治木町本町253
TEL 0995(62)2111

カメラでパチリ

これなもの
あれなもの

かもだんばんこで絵画個展を開いた新福　貢さん

町教育委員に再任された安満良明さん

おじいちゃんの料理教室に参加した
町老人クラブのみなさん

総立ちで応援 … 町民体育祭にて

鹿児島都市ガス協議会7社による合同防災訓練

ボランティアで剪定作業をする
(社)加治木町シルバー人材センターのみなさん

鹿児島県畜産共進会で優秀賞を獲得した末吉満也さん(左) と末吉　泰さん(右)

この広報紙は再生紙を使用しています。